

本号のニュースレターでは、①道路の補修工事等の状況、②春の清掃活動・公園の雪割りのご協力、③今冬の気象のまとめの3点について、お知らせします。

また、昨年度は大雪に見舞われる日が度々あり、交通や市民生活に大きな影響を及ぼしまして、大変ご迷惑をお掛けしました。除排雪に関する、多くの問い合わせをいただきましたので、『令和3年度 大雪対応に関するお知らせ』別紙特集を組んでおります。

東区土木センターからのお知らせ

1 道路の補修工事等の状況について ▶▶▶▶

雪が解けてから、アスファルト舗装の穴ぼこや剥離などが目立つようになり、アスファルト舗装の補修工事を随時行っています。幹線道路など大きな道路の補修には、車線規制を実施します。大変ご迷惑をおかけしますが、補修工事等のご理解とご協力をお願い致します。

また、地域の皆さまが安心して道路を通行できるように、維持管理に努めていますが、道路の異状にお気づきの際は、東区土木センター(TEL:781-3521)までご連絡をお願い致します。

(補修対象物:参考)



舗装の剥離



雨水枡角の舗装剥離



縁石破損

2 清掃活動・公園の雪割りにご協力下さい!! ▶▶▶

冬のツルツル路面对策として道路にまいた砂は、雪解け後に路面清掃車で順次回収していますが、生活道路などの路面清掃車で回収できない箇所の砂などは、地域の皆さまにご協力をお願いしております。

また、地域の雪置き場として公園を利用する覚書を締結している公園では、地域住民の皆様で雪割り・清掃活動をしていただいておりますが、万が一、遊具などの公園施設の破損を発見した場合は、土木センターまでご一報ください。子供たちが快適に公園で遊ぶためにもご協力をお願い致します。

公園の覚書(のぼり)

清掃で回収した砂はボランティア袋に入れて
「燃やせないゴミ」の日にごみステーションへ

＜ボランティア袋配布場所＞

- ・札幌市役所本庁舎 12 階
環境事業部循環型社会推進課
- ・各清掃事務所
- ・各区役所地域振興課
- ・各まちづくりセンター
- ・各土木センター



冬みち通信

令和4年度
第1号

【発行元】
札幌市東区土木センター内
除雪連絡協議会事務局
札幌市東区北33条東18丁目1-6
TEL 011-781-3521
FAX 011-784-6418



記事タイトル

- 1 道路の補修工事等の状況について
- 2 春の清掃活動・雪割りについて
- 3 今冬の気象のまとめ



雪に関する情報は、
東区ホームページで
もご覧いただけます
http://www.city.sapporo.jp/higashi/annai/g_doboku.html

※冬期間公園に設置するのぼりは東土木センターで随時配布しています。

※冬期間の公園使用に関する覚書について

遊具・樹木の損傷や事故防止のため、公園に雪を入れることは原則禁止していますが、町内会と市が覚書を交わし、ルールと責任を明確にすることで、公園を地域の雪置き場として利用することができます。詳しくは、東区土木センターにお問い合わせください。

覚書を交わします



<町内会へのルールとお願い>

- ・安全パトロールを行う
- ・遊具や樹木の周りに雪を置かない
- ・機械での雪入れはしない
- ・春の清掃を行う
- ・地域の方へルールを周知・徹底する

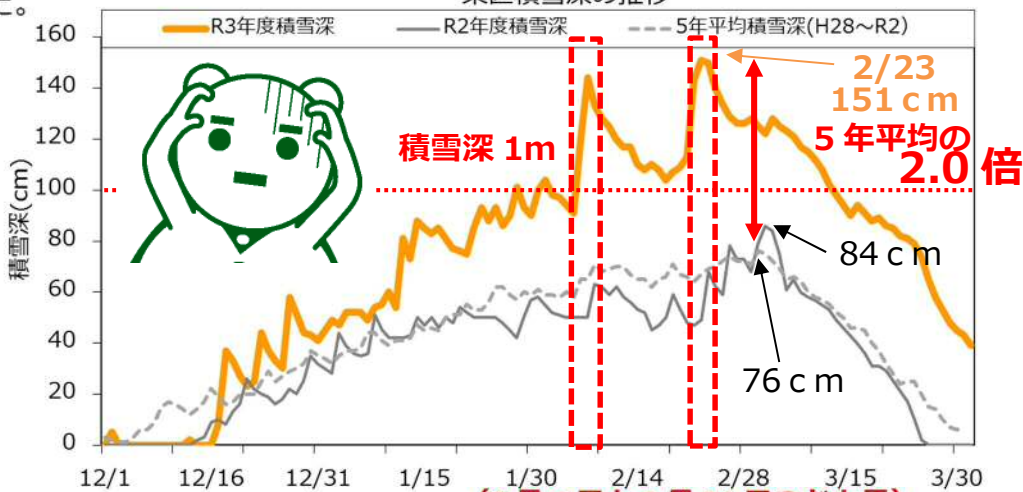
今冬の気象状況を振り返ります

3 今冬の気象のまとめ ▶▶▶▶

・今冬は8年ぶりに積雪が1メートルを超える、
大雪対応に追われるシーズンでした

今冬は、積雪深が12月18日以降5年平均を上回り、1月28日には1mを超えました。また、累計降雪量も1月10日時点で5年平均を超えました。このように例年より多い雪の中、2月6日と2月21日のドカ雪で、2月23日には最大積雪深151cmとなり5年平均76cmの2.0倍になりました。最終的には、令和2年度の1.4倍の544cmの雪が降りました。

東区積雪深の推移

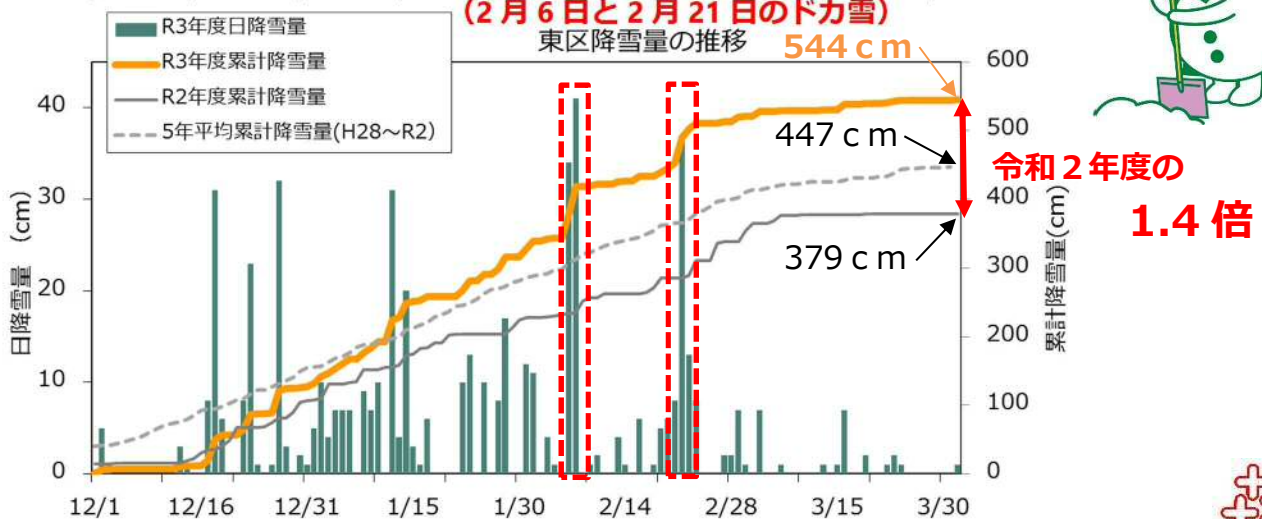


雪が降る・・・トホホ。

除雪をやっても、やっても



東区降雪量の推移 (2月6日と2月21日のドカ雪)



令和2年度の1.4倍

<事務局から>

『冬みち通信』を年4回発行し、多くの区民の皆さまにご覧いただきたく、町内会の皆さまに回覧させていただきます。



札幌市東区土木センターから東区の皆さまへ 令和3年度 大雪対応に関するお知らせ

令和3年度は大雪に対し除排雪作業が追い付かず

区民の皆さまにご迷惑をおかけし、

大変申し訳ございませんでした。



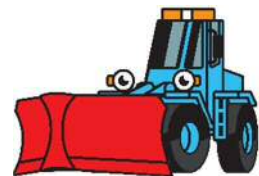
【幹線道路・補助幹線道路】

- 1月から排雪作業を進めていましたが、2月6日にかけて東区では、約70cmのドカ雪が降り、バスの運休や至る所で交通渋滞が発生しました。



【生活道路】

- 昼夜の作業で順次除排雪を進めていましたが、ドカ雪により雪を置く場所が十分に確保できない状況となり、例年と比べて路面の雪が厚く、パートナーシップ排雪も遅れている中、気温が急激に上がった3月に、いわゆる路面のザクザクが東区全体で発生し、車がスタックしてしまう地域がありました。



【お問い合わせに関すること】

- お電話でご要望をいただいても、作業までお時間を要する場合や電話がつながりにくくなる場合もありました。

東区苦情・要望件数の推移



東区苦情・要望件数(令和3年度)

	R2	R3	増減
1 車道計画路線の拡幅	259	1,228	969
2 玄関、車庫前に雪を置いていく	938	2,362	1,424
3 車道のワダチ、不陸等	505	6,186	5,681
4 車道除雪計画路線外の除雪要望	46	218	172
5 歩道除雪	101	558	457
6 運搬排雪	269	808	539
7 雪たい積場	3	7	4
8 物損・事故等	115	233	118
9 凍結路面	49	18	-31
10 附帯作業・行政指導	215	259	44
11 問い合わせ広報	88	531	443
12 その他	53	123	70
合計	2,641	12,531	9,890

裏面に続きます。

●これまでいただいた主なご質問とご意見に対する回答

・札幌市が新たな除雪方法に変えたので、今年は道路状況が悪くなったのではないか？

- ▶東区の **274 町内会**の中で、令和3年度には **10 町内会**のみで生活道路の新たな除雪方法を試行実施しました。**(生活道路全体の4%)**
その他の町内会は従来の除雪方法で変更ありません。
- ▶試行対象地域内の『**生活道路**』に限った**取組み**であり、幹線道路の除雪方法には変更ありません。

・パートナーシップ排雪は、なぜ遅れたのか？

- ▶**市民生活への影響を最小限に抑える**ことと、パートナーシップ排雪の雪を**スムーズに雪堆積場に運ぶ**ため、2月6日の大雪以降は**主要幹線やバス路線、雪堆積場への運搬経路の除排雪作業を最優先**で実施し、パートナーシップ排雪については**2週間程度中断**することになってしまいました。
- ▶大雪により運ぶ雪の量が多いため、例年よりも排雪作業日数を要しました。

・パートナーシップ排雪を早く進めるために東区ではどのような対応をしたのか？

- ▶作業体制強化のため応援体制を構築し、**東区災害防止協力会 会員企業2社**と**他区の除雪事業者3社**の応援作業により、排雪の**スピードアップ**を図りました。
- ▶**雪堆積場(5箇所)**を**緊急開設**し、堆積場の**容量確保**と排雪作業の**効率化**を図りました。
【緊急開設箇所一覧】
さとらんど第5駐車場、モエレ沼公園東駐車場、太平地区臨時雪堆積場、東雁来第2地区1号、2号雨水貯留池

・また大雪になった時は大丈夫なのか？

- ▶今回の**大雪**により**市民生活に大きな影響**を与えたことから、大雪時の対応についての検証を行い**令和4年度の雪対策事業に反映**させます。
- ▶今後は**8月下旬**までに**対応策**を取りまとめる予定です。